



平成 25 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 日 本 製 麻 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 中 本 広 太 郎
(コード番号 3306 東証第2部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 池 田 明 穂
(T E L . 0 7 8 - 3 3 2 - 8 2 5 1)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 24 年 11 月 8 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,999	73	66	△ 23	△ 0.63
今回発表予想(B)	4,679	△ 131	△ 138	△ 326	△ 8.90
増減額(B - A)	△ 320	△ 204	△ 204	△ 303	—
増減率(%)	△ 6.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	5,220	86	58	△ 186	△ 5.07

平成 25 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,879	53	△ 26	△ 0.71
今回発表予想(B)	3,471	△ 134	△ 316	△ 8.63
増減額(B - A)	△ 408	△ 187	△ 290	—
増減率(%)	△ 10.5	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	4,356	3	△ 169	△ 4.62

修正の理由

(1) 連結業績

通期の売上高につきましては、マット事業は中国向け輸出が大幅に減少し当社主力の高級車用マットは軽自動車の台頭によりふるわず、食品事業のパスタ市場は廉価な輸入商品の影響があり在庫過多を解消するため販売奨励金が増加し、大幅に減収となる見込みです。利益面では、減収の影響を受け営業損失 131 百万円、経常損失 138 百万円、繰延税金資産を取崩したことで当期純損失 326 百万円となる見込みです。

(2) 個別業績

連結業績予想と同様の理由によるものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、本予想数値と異なる可能性があります。

以上